

さつまいも、とまと、ピーまん

<今月の聖句> 「子どもたちをわたしのところに来させなさい。  
神の国はこのような者たちのものである」(マルコ福音書 10章14節)

先週、初夏を思わせる日差しの朝  
さつまいも苗を80本買ってきて上のお庭に届けました。  
早速、興味津々の2歳児さんたちが集まってきて  
「なに、これ? なにするの?」  
「なんやと思う? 植えるねん」  
「わかった、きゅうり!」  
「惜しい、これ植えたらな、秋においしいもの、できんねん」  
「わかった、とまと!」「ピーまん!」(?????)  
「ほら、お庭でたき火して、焼いて食べるやつ」  
「きゃべつ!」(……………?)

その瞬間、心をよぎったのは  
(毎年秋に焼いて食べるいうたら焼き芋やん。なんで気づかないかな)  
少し悶々として夜まで過ごして、寝る前に、はたと思い至りました。  
(もしかして間違っていたのは、こちらかもしれない…)  
苗の種類が正確にいえるかどうか、の視点ですっと話していました。  
でも、よくよく考えてみると  
「植える」ときいて、キュウリ、トマト、ピーマン、キャベツ…  
いくつもいくつも、野菜を挙げ続けてくれる2歳児さんたちって  
とっても素敵だなあ。  
自然といつも触れ合い、大地の恵みに毎日親しんでいるからこそ  
その喜びを思いつくまま全部、私に伝えようと、してくれていた。

人々が、イエスさまに触れてもらおうと子どもたちを連れてきましたが  
側近は「場所をわきまえなさい。大切なお話をするのです」と退けました。  
その時の主イエスのお言葉。「いいえ、子どもたちを真ん中に来させなさい。  
神の国はこのような者たちのものです」。  
今も、この言葉の意味を問いながら、つくしの子らと出会い続けています。  
(つくし保育園園長 つだかずお)

<母の日礼拝のご案内>

5月8日(日) あさ10時30分 だいが教会  
懐かしい讃美歌、聖書のおはなし。初めての方を歓迎します  
子どもやご家族と一緒に、楽しく明るい礼拝を